

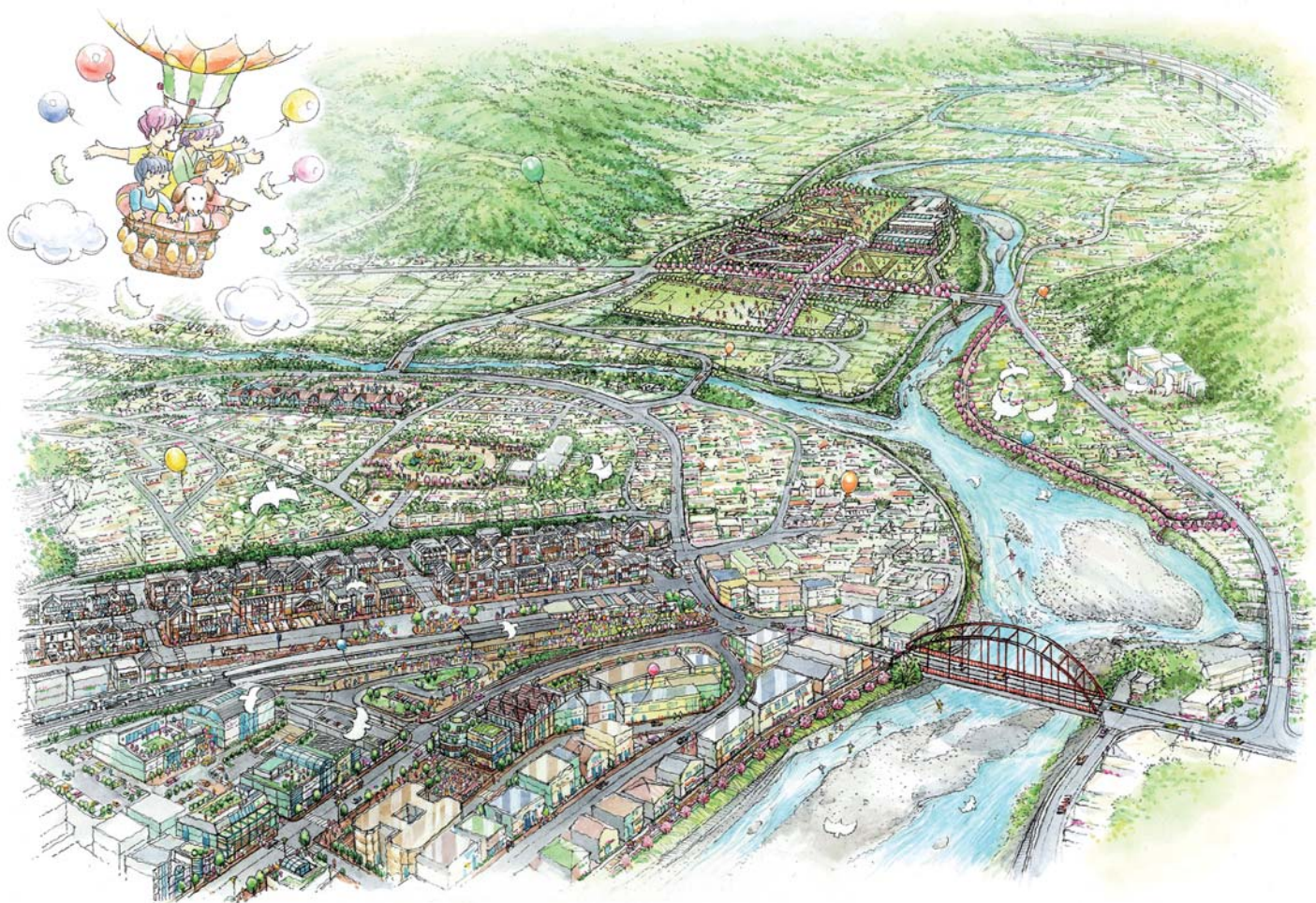
2016 >>>> 2025

第2次伊豆市総合計画

自然・歴史・文化が薫る 誇りと活力に満ちた

クロスロード
「伊豆半島の新基軸」・伊豆市

～いつまでも住み続けたい 次世代に笑顔をつなぐ礎づくり～



はじめに

伊豆の夢を拓く



このたび、第2次伊豆市総合計画がまとまりました。伊豆市政10年の経験を踏まえ、次の10年で私たちが目指す将来の姿を、あたかも立体映像として想像できるくらい具体的に描くよう努めました。

まず、その前半の今後5年間に予定されていることを挙げてみましょう。計画初年度である平成28年度に市内全域の光ファイバー網整備が完成します。また、伊豆縦貫自動車道の本線である天城北道路が、平成30年を目標として完成します。そして、修善寺地区のまちづくりに様々な制約を課してきた都市計画を平成28年と32年の二段階で見直します。また、私たちの大切な宝である子どもたちの教育環境について、平成30年に土肥小中一貫校を整備し、平成32年に修善寺、中伊豆、天城の3中学校を統合する方向で準備を進めています。そして、平成32年夏には東京五輪自転車競技二種目(トラック、マウンテンバイク)が伊豆市で開催されることとなりました。

伊豆縦貫自動車道整備の進捗は、大平ICと(仮称)天城湯ヶ島ICという2ヶ所の高規格道路ICを擁する伊豆市が伊豆半島の交通の要衝になることを意味します。そこで、今次の総合計画では、「自然・歴史・文化が薫る 誇りと活力に満ちた『伊豆半島の^{クロスロード}新基軸』・伊豆市」をまちのテーマとして掲げました。



このような極めて大きな構造的変化を背景として、これから10年間で目指すまちづくりのイメージを、「まちの形」、「まちの色」、「まちの力」としてまとめました。

1. まちの形「ネットワーク型コンパクトタウン」

修善寺駅周辺に既に集約されている都市機能（医療機関、教育施設など）を更に充実して魅力ある中心地を形成し、あわせて中伊豆、天城湯ヶ島、土肥に生活や産業の拠点を整備してそれぞれの地域活力を維持存続せしめることは、そもそも伊豆市発足時からの理念です。この理念に向けて具体的な事業に着手します。

2. まちの色「風情と風格が漂う国際的な観光文化環境都市」

伊豆の有する観光資源と首都圏及び富士山静岡空港からの立地条件は、私たちが世界レベルのリゾート地を目指すための十分な環境を与えてくれています。まずは平成32年の東京五輪を中間目標として、二次交通の整備や電子決済の導入、案内標識の多言語化のみならず、異なる文化の方々へのおもてなし、ハンディキャップをお持ちの方々に対する配慮などソフト対策も含めたサービスレベルの向上が求められます。

3. まちの力「地域への愛着や誇りを基調とした多様な主体による協働と連携」

21世紀にふさわしい新たなまちづくりは、公と民の協働、行政内の横断的連携が必要不可欠です。過去のやり方に捉われず、それぞれの事業推進に最も適した仕組みを創案し、地域特性に即したまちづくりを進めること、これこそが普遍的なまちの魅力につながるものと確信します。

第2次総合計画は、今回の策定がゴールではありません。今後も適宜見直しを行い、必要とあれば大胆な追加も修正も行います。全市民の皆さんと一緒にこれからも完成に向けてまい進します。

伊豆市長 菊地 豊

目次

総論

第1章 計画策定の趣旨	2
第2章 計画の構成と期間	3
第3章 計画策定の前提	4
1. 社会潮流	4
2. まちづくりの課題	7

基本構想

第1章 伊豆市の将来像	10
1. めざすまちのテーマ	10
2. めざすまちのイメージ	11
3. 将来人口設定	11
第2章 まちづくりの重点目標	12
第3章 土地利用構想	18
1. ゾーン区分	19
2. エリア形成	20

基本計画

重点目標 1 魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保

政策1 機能的で魅力あるコンパクトタウンの形成	24
施策1 賑わいと回遊性のある中心市街地づくり	24
施策2 文教ガーデンシティの創生	26
施策3 地域振興拠点の整備	28
施策4 公共施設の最適化と機能強化	30
政策2 まちの骨格となる総合的な交通環境の創出	32
施策1 交流を支える道路ネットワークの整備	32
施策2 持続可能な公共交通網の実現	34

重点目標 2 安全で心地よい生活環境の創出

政策 1	生涯健康の創造	36
施策 1	健康づくりの推進	36
施策 2	地域医療・救急体制の確保	38
施策 3	支え合う福祉社会の実現	40
政策 2	心地よい環境づくり	42
施策 1	都市計画の見直しと心地よい居住環境の創出	42
施策 2	豊かな自然環境の保全	44
施策 3	魅力ある景観の形成	46
施策 4	安心安全な生活環境の整備	48
施策 5	地域防災・防犯体制の強化	50

重点目標 3 産業力の強化

政策 1	観光交流を中心とした地域産業の振興	54
施策 1	地域資源を活用した戦略的観光事業の推進	54
施策 2	産業力の底上げと人材の育成・確保	56
政策 2	企業誘致や雇用創出に向けた取組の強化	58
施策 1	市有施設の転用やインターチェンジ周辺等への企業誘致	58
施策 2	農業生産法人の誘致と6次産業化の推進	60
施策 3	就業支援の充実	61
政策 3	起業支援	62
施策 1	起業支援体制の充実	62
施策 2	空き店舗等の活用	64

重点目標 4 まちへの誇りの醸成とブランド力の向上

政策 1	個性的な市民文化・都市文化の創造	66
施策 1	地域づくり協議会制度の推進	66
施策 2	歴史・文化資源の保存、継承、活用	68
施策 3	地域で活躍する人材や活動団体の育成	69
政策 2	まちの個性づくりと情報発信	70
施策 1	まちのブランド化の推進	70
施策 2	戦略的なシティプロモーション	72

重点目標 5 少子化対策と次代を担う人材の育成

政策 1 子育て支援の充実	74
施策 1 結婚、妊娠・出産、子育ての総合的な支援	74
施策 2 子育て環境の充実	76
政策 2 教育環境の充実	78
施策 1 よりよい教育環境の創出とコミュニティスクールの推進	78
施策 2 小中連携教育の推進	81
施策 3 家庭や地域の教育力向上と連携強化	82

資料編

1. 伊豆市総合計画条例	84
2. 伊豆市総合計画審議会規則	85
3. 策定体制	87
4. 策定組織名簿	88
5. 策定の経過	90
6. 第2次伊豆市総合計画諮問・答申	92
7. 第2次伊豆市総合計画体系図	94
8. 第2次伊豆市総合計画前期基本計画指標一覧表	96